

【全国の相談事例】

「マイナンバー」が流出したら悪用される削除には5,000円かかる」というメールが届き電子マネーで支払ってしまった。

○番号のみで個人を特定することはできません。

マイナンバー制度の導入に伴い個人情報調査中であると言った女性が来訪してきた。

○国や自治体・その他公的機関が訪問することはありません。

マイナンバーの手続きをしないと刑事問題になると不審な電話がかかってきた。

○そのようなことはありません。

マイナンバーの手続きが始まるかと面倒になるので至急、振込先

「マイナンバーとは」

国民1人に1つ与えられる12桁の番号のことです。この個人番号のことを「マイナンバー」といいます。実際に「マイナンバーカード（個人番号カード）」が必要な場合はお住まいの市区町村で手続きを行うと発行されます。カードの作成は任意ですので自分で申請をしなければ発行はされません。利用範囲は法律に規定された「社会保障」「税」「災害対策」に関する事務に限定されます。

マイナンバーは、個人番号だけで、個人が特定されるようなことはありませんが、むやみに人に教えたり、カードを見せたり貸したりなどしないよう注意してください。

また、便乗した悪質な手口で個人情報入手しようとしていたり、金をだまし取るなどの事例が全国で増加しています。不審に感じた場合は、まずご相談ください。

▶消費生活相談・市民相談・行政相談についてのお問い合わせ 市民課市民総合相談室 ☎内線2530

今月のおすすめ本

としょかん みんなの図書館

このほかにもたくさんの新着図書があります!!



『みつえばあちゃんとボク』
著/岡野 雄一
出版社/西日本新聞社
出版年/2015.12月

岡野さんの母をモデルにした、みつえさんと、ボクと孫のまーくんと温かく、穏やかな日常を描いた物語が絵本のように6コマ漫画に凝縮されています。「西日本新聞」長崎県版連載を加筆修正し、単行本化

永田平大



『保健室で見る早寝・早起き・朝ごはんの本2スゴい!朝ごはんの力』
著/近藤とも子、絵/大森真司
出版社/国社社、出版年/2016.2月

成長期子どもたちにとって「早寝・早起き・朝ごはん」は、とても大事なことです。基本的な生活習慣を身につけ、学習意欲や体力の向上に結びつけましょう。シリーズ第2弾のこの本では、朝ごはんがなぜ大切なのか、わかりやすく解説しています。

永



『PTA、やらなきゃダメですか?』
著/山本 浩資、出版社/小学館
出版年/2016.2月

子どもを持つ親が関わるPTA活動。とある公立小学校のPTA活動を事例に、「委員会」や「役員会」をなくし、「完全ボランティア」による運営を実現させた著者のPTA活動を楽しむポイントを教えてください。1冊です。

田



『森のくるるん 絵本ヨガ』
作/近藤麻智子、長谷部真奈見
絵/齋藤 楨
出版年/2016.2月

森にでかけたりすのくるるん。いろんな動物たちに会いますが、ハグをするたび、その動物に変身していきます。お話と一緒に、登場する動物のヨガポーズを楽しめる絵本です。親子で、心とからだの温かい1グタイムはいかがですか?

南



『10・15・20分でも毎日かわいい園児べんとう』
著/関岡 弘美、出版社/成美堂出版
出版年/2016.2月

入園・入学と4月は何かと忙しいもの。そんな忙しい朝に、下準備することなく簡単に作るお弁当をご紹介します。照り焼きチキン弁当、くるくるサンド弁当など、かわいらしく、彩りのいいおかずが盛りだくさん。初めての人でもチャレンジできそうな1冊です。

平



『プリドリ 運命のトピラ! プリンセス・ドリーム』
作/たなか りり、絵/椎名 優
出版社/講談社、出版年/2016.2月

両親を事故で失い、親戚の家で孤独な毎日を送る小学5年生の咲良ねーねは、ある日テレビのプリンセス募集の候補者に選ばれます。どんなにつらくても、笑顔でいれば、きっと幸せの「運命のトピラ」が開くと信じている女の子の物語です。

生

※平：平戸図書館 永：永田記念図書館 南：南部公民館図書室 生：生月支所図書室 田：田平町中央公民館図書室 大：大島村公民館図書室

～図書館からのお知らせ～

平戸図書館 ☎22-4017

●4月の主なもよおし●

■おはなし会/毎週日曜日 午後2時～ おはなしのへや

■赤ちゃんおはなし会/13日 午前10時30分～ おはなしのへや

■上映会「みんなdeシネマ」/『私の頭の中の消しゴム』(洋画・117分)
9日 28日 午後2時～ 未来創造館ホール

■ライブラリーコンサート/30日 午後7時～平戸図書館(出演者) マロマロず、コンクリートゲリラ、スマイリー大崎、釜田港ウクレレ倶楽部他

☎南部公民館図書室 27-0047
☎生月支所図書室 53-2111
☎田平町中央公民館図書室 57-0207
☎大島村公民館図書室 55-2985

永田記念図書館 ☎28-0128

◎休館日/5日 12日 19日 24日 26日

●4月の主なもよおし●

■おはなし会/毎週土曜日 午後2時～ 市ふれあいセンター児童室

■図書館ホームページ■
インターネットを使って図書館の情報を検索することができます。
◎パソコンから URL <http://www.hirado-lib.jp>
◎携帯電話から 携帯電話のバーコードリーダーで右のQRコードを読み込んで簡単にアクセスできます。

ほんなもん体験記 Vol.5

■お問い合わせ 観光課観光振興班 ☎内線2274

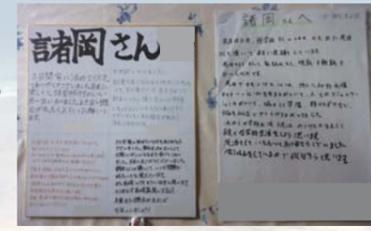
Message 民泊受入者の声



諸岡 清子さん (生月町館浦)

福岡市出身の諸岡さんは、約20年前にご主人とそれぞれの両親、6人で平戸へ移住してきました。今では平戸のこともふるさと以上に詳しくなり、趣味の日本舞踊を楽しみながら暮らしています。民泊は松浦党の里ほんなもん体験の設立当初に知人の紹介で始め、気付けば10年以上にわたり1,000人を超える子どもたちを受け入れていたそうです。

体験メニューは、港町ということで魚釣りがメインですが、キリシタン学習やガラスパネル作りができるのは館浦地区ならではの体験指導は担当が決まっていますが、朝晩の食事は受け入れ先で食べるので、生徒に協力してもらい食事の準備を行います。生徒が来るときは、地元の人たちから魚や野菜の差し入れも多く、生徒たちの喜ぶ顔を見ることができると、陰で支えてくれる人たちがいるおかげのこと。生徒には驚かされることも多く、特に最近ではSNSで受け入れ先の食事の写真を共有していたことを知ったときはとても驚いたそうです。そのほか、生徒たちが帰った後に部屋に隠された手紙を見つけることも。生徒たちから元気をもらうことのできる民泊は、生きがいなので、今後も受け入れを行いたいと話してくれました。



生徒からのお礼の言葉